

春に花を咲かせるものの多くは、前年の秋に芽生えて冬をこした越年草や二年草たちです。

下の草花の名を語群から選んで答えなさい。

オオイヌノフグリ	ナズナ	ハルジョオン	ホトケノザ	ハコベ	スマレ
セイヨウタンポポ	シロツメクサ	レンゲソウ	スズメノテッポウ	カラスノエンドウ	

(1)※



(5)

(2)※



(6)※

(3)



(7)

(4)※ 光が当たると花を開く



(8)



※のついた草花は、船の荷などに種子がついて外国から入ってきた(9...?植物)です。繁殖力(子孫を残す力)が強い
ため、今では日本各地で見られるようになっています。

重要 春の七草を答えなさい。

(10)



(15...カブ)

(11)



(16...大根)

(12...ハハコグサ)



(13...ハコベ)



(14...コオニタビラコ)



ヒヤシンス	スイセン	アブラナ
エンドウ	クロッカス	ダイコン

花壇や畑の春の草花

(17)や(18)は、まだ寒いころから花を咲かせ始め、チューリップや(19)は暖かくなってから花を咲かせ始めます。
これらは、前年に植えた(20...根・くき・葉・球根で)が芽生えて冬をこしたもので、冬の寒さにあたらないと花を咲かせない性質をもっています。

(17)



(18)



(19)



チューリップ



畑では、アブラナが黄色い花を咲かせ、(21)の白や赤の花も見られます。種をとるための(22)の白い花も咲いています。

アブラナ(菜の花)



(21…語群から)



(22…語群から)



いろいろな春の木の花



桜の冬芽は何枚もの鱗片でおおわれていて、ふくらみの大きいのが(23…葉か花で)の芽です。

気温が10℃ぐらいよりも高くなると、花が咲き始めます。

このとき、咲き始める地方を線で結んだものが開花前線で、

とくにソメイヨシノの場合を(24…?前線)とよんでいます。このように、

桜の開花は気温に関係していることが分かります。



庭の木々の名を語群から選んで答えなさい。

(25)



(26)



(27)



(28)



(29)



ウメ レンギョウ モクレン コブシ ツバキ フジ ツツジ

春に見られる昆虫

春になると、冬をさなぎでこして羽化したモンシロチョウが見られます。

モンシロチョウやアゲハには、春型と夏型があり、夏型は春型にくらべて

大きな体をしています。幼虫が十分に育つためです。

また、巣の中や石の下、雑木林などでは成虫で冬をこしたミツバチなどのすがたが見られます。



たまごで冬をこした

バッタやオビカレハなどは春になってふ化し、春の間は幼虫のすがたで成長していきます。左はエンマコオロギの卵で、右が(30…こん虫名)のふ化のようすです。

春の動物

春の早い時期は、気温がいったん上がったあと下がり、ふたたび上がってきます。関東地方のヒキガエルは、ふたたび気温が上がる(31)月の終わり頃に産卵を始めます。冬越ししたモンシロチョウの成虫が見られるようになるころです。たまごは変化しながらオタマジャクシになり、やがて(32…前足か後ろ足で)が先に出てきて、カエルのすがたになります。

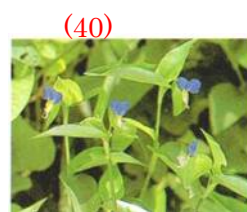


山の中の池では(33…カエルの名)が、池の上のにびた木の枝や葉にたまごのかたまりを産みつけます。カエルの仲間の(34…両生類名)もバナナの形のようなたまごを産みつけます。

ヨモギ ヒメジョオン ススキ エノコログサ
ツクサ イタドリ タケニグサ オオマツヨイグサ

夏の野原の草花

日差しの強い夏は、野原にたくさんの草花が生えています。語群から選んで答えなさい。



セイヨウタンポポやシロツメクサのように、春から夏にかけて花を咲かせ続けているものもあります。

家のまわりの空き地などにもいろいろな草が生えています。春から咲き続けているものや夏だけ咲くもの、夏から秋にかけて咲くものなどがまざって、さかんに育っているのが夏の草花の特長です。



オオバコ ヤブガラシ カタバミ ヒルガオ
ヘクソカズラ ドクダミ

夏の花壇の草花

下はその日のうちや次の日までには花がしぼみ、次々に新しい花を咲かせる花たちです。

(47)



(48)



(49)



ヒマワリ マツバボタン ヒャクニチソウ
アサガオ ダリア オシロイバナ

下は花が何日も咲き続ける花々です。ヒマワリは小さなたくさんの花の集まりで、花びらのある目立つ花がまわりにあります。種子をつくるのは、花びらの目立たない内側の花で、この花が咲くときは、(52...ア.中心から

(50)



ヒマワリ



(51)



まわりイ.まわりから中心)に向かって咲いていきます。

夏に花を咲かせる木

夏の初めには、木々が次々に花を咲かせています。

クチナシ クリ ムクゲ キョウチクトウ
ネムノキ アジサイ ザクロ サルスベリ

(53)



(54)



(55)



(56)



がくが花びらのように見える木が(57...上から選ぶ)です。この木に実はできません。そのため、木は枝を切って土に植える挿し木という方法でなかまを増やします。

また、葉が夜になると閉じてしまう木が(58...上から選ぶ)です。

実を食べる(59)や(60)の木も、夏の初めごろに花を咲かせます。

(59)



(60)



(61)



(62)



暑いさかりには、幹がつるつるしている(61)や、(62)が白い花を咲かせています。

また、花を咲かせる時間帯が決まっている植物もいます。

それぞれにあてはまる植物を語群から選んで答えなさい。

タンポポ・スイレン・マツヨイグサ・
オシロイバナ・ハス

いろいろな花の開花する時間帯

朝	(63...2つ)・チューリップ・アサガオ・ツユクサ・カボチャ・イネ・カタバミ
昼	(64)
夕方	(65)・ヨルガオ
夜	(66)・月下美人

スイレン



オシロイバナ



ハス



げっかびじん
月下美人



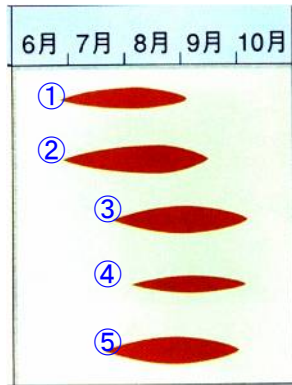
夏の昆虫

下の鳴き声のセミを語群から選んで名前を答えなさい。さらに、これらのセミが成虫として活動する時期をグラフの①～⑤の中から選び記号で答えなさい。セミの名・活動する時期の順に答えること。

カナカナカナカナ…(1) ジージー…(2) チィー、ニィニィ…(3) ジュクジュク、オーシツクツウ…(4)



ミンミンミン…(5)



ヒグラシ	アブラゼミ	ツクツクボウシ
ミンミンゼミ	ニィニィゼミ	

秋の七草

秋の七草を答えなさい。

(6)…マメのなかま



(7)



(8)



(9)



(10)



(11)…マメのなかま



(12)…菊のなかま



ハギ	フジバカマ	キキョウ	ナデシコ
クズ	ススキ	オミナエシ	

葉を落とす秋の木 (落葉樹)

気温が低くなると、葉を緑色に見せている葉緑素がこわれて、黄色い色素や赤い色素が目立つようになります。

ポプラ	イロハモミジ	ツタ
イチョウ	ケヤキ	ニシキギ



(13)



(14)



(15)



(16)

渡り鳥

カッコウ



ホトトギス



春になると日本に渡ってきて産卵する鳥たちを(17…漢字で)とよんでいます。右は、自分の子と思ってカッコウのひなを育て

ているオオヨシキリです。このようにほかの鳥の巣に卵を産みつけ、その鳥に子育てをさせることを(18…ひらがな可)といいます。



(図27) マガン

(図28) マガモ

また、ハクチョウやガン・カモのように日本で冬をこす鳥たちは(19…漢字で)とよんでいます。これらは、春早くに北の国へと渡っていきます。



鳴く昆虫

それぞれの鳴き声を語群から選び記号で答えなさい。

- ア. チンチロリン イ. ギースチョン ウ. コロコロコロコロー
- エ. ガチャガチャ オ. スイッチョン カ. リーンリーン

- コオロギの鳴き声…(20) スズムシの鳴き声…(21) マツムシの鳴き声…(22)
- キリギリスの鳴き声…(23) ウマオイの鳴き声…(24) クツワムシの鳴き声…(25)

こん虫たちの冬越しの場所を表の番号で答えなさい。たとえば、カマキリは木の枝などにたまごを産みつけて冬をこしますから①になります。

	木の枝や草のくき	土の中
たまごで冬をこす	①	②
よう虫で冬をこす	④	⑤
さなぎで冬をこす	⑦	⑧
成虫で冬をこす	⑩	⑪

落ち葉の下
や巣の中

- ③
- ⑥
- ⑨
- ⑫

オビカレハ…(26)



ミノガ…(27)

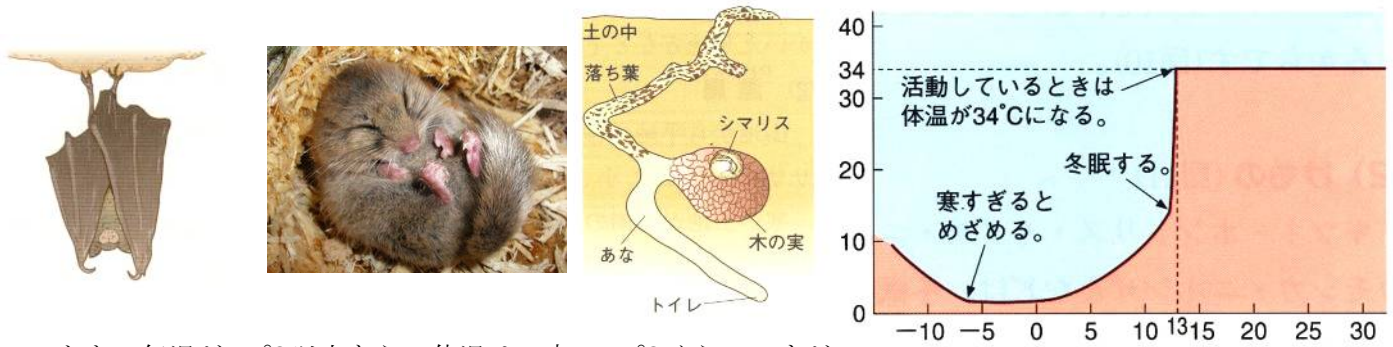


- バッタ…(28) カブトムシ…(29) モンシロチョウ…(30) アリ…(31)
- オオムラサキ…(32) アゲハ…(33) テントウムシ…(34) キチョウ…(35) コオロギ…(36)



冬眠

カエル(両生類)やヘビ(爬虫類)などの変温動物は、体温を一定に保つことができないため冬眠します。そして、恒温動物のヤマネやコウモリ・シマリスなどは、体温を一定に保つことができますが冬眠します。そして、冬眠しているときは、体温が下がります。



このとき、気温が 13°C以上なら、体温は一定の 34°Cくらいですが、それよりも下がると体温も変化します。しかし、気温がどんなに下がっても、体温は 1°Cよりも下がることはありません。寒すぎると目覚めることで体温をあげます。つまり、コウモリやヤマネ・シマリスなどは不完全な哺乳類なのです。

- 下の植物を、①長日植物…昼の長さが長くなっていくのを感じ、春から初夏に花を咲かせる植物。
 ②短日植物…昼の長さが短くなっていくのを感じ、夏から秋にかけて花を咲かせる植物。
 ③中日(中性)植物…昼の長さに関係せず、葉や茎が十分成長したら花を咲かせる植物。
 に分けて、①②③の番号で答えなさい。

コスモス…(37)



イネ…(38)



アヤメ…(39)



キュウリ…(40)



アサガオ…(41)



トウモロコシ…(42)



だいこん 大根…(43)



だいず 大豆…(44)



トマト…(45)



ヒマワリ…(46)



むぎ 麦…(47)



きく 菊…(48)

